

## 編集後記

第一三三輯をお届けする。今号も、多様な領域にわたる成果が収められることとなった。本誌のこの特長は、文学部はもちろん愛知大学すべての学部（短大部含む）にまたがる人文科学系の教員の成果が交差する横断的な場という、本誌の伝統のなかで保たれており、もちろんそれは、本誌の母体である文学会そのものの良き伝統の現われということでもあろう。学際的な研究のますます重みを増す今日、本誌・本文学会のこの特長のますますの発展を祈らずにいられない。

（やす）

平成十七年七月十五日 印刷  
平成十七年七月二十日 発行

編者 愛知大学文学会

代表者 交野正芳

印刷所 豊橋市東森岡  
有限会社 三愛企画

発行所 豊橋市畑町  
愛知大学文学会  
振替〇〇八三〇一一四五六五四